

新春・鏡開き献立 令和4年1月1日(火)

- ・新春おこわ
- ・鶏肉の照り焼き 梅風味
- ・紅白なます
- ・吉野汁
- ・あずき白玉団子
- ・牛乳

令和4年が始まりました。年末年始は、日本の年中行事に触れる機会もあったかと思えます。今年初めての給食は、お正月料理を取り入れ「新春メニュー」にしました。紅白なますの紅白は、赤と白の二色で、祝い事で伝統的に使われてきた組み合わせです。

1月1日は「鏡開き」です。お正月にお供えた鏡餅を下げて、お雑煮やお汁粉などにして、無病息災を願って食べる、日本の年中行事です。鏡餅は、刃物で切るのは縁起が悪いとされ、手や木槌などで割ります。また、割るという言葉も縁起が悪いということで、末広がりを意味する「開く」という表現の「鏡開き」と言われるようになりました。

